児童発達支援センター

楡の会きらめきの里

きらめきの里は、発達に心配のある就学前のお子さんたちが、通っている場所です。

言葉やコミュニケーションの発達や、運動機能の発達に心配があるお子さんや、体の不自由なお子さんの継続した療育を行い、発達を援助し、生活を豊かにしていくことを目的としています。

遊びを楽しみ、友だちとの関係を広げ、心身の発達をのばします。

保護者の方が、子ども達の安心、安全の基地となって療育を行うことができるように、親子通園を基本としています。

クラス編成

年齢や心身の発達の様子、療育の経験年数などを考慮し、お子さんたちが安心して楽しく過ごせるようなクラスの編成をしています。

今年度は、れもん・いちご・すいか・らむね(午後)クラスの４クラス編成です。

セラピーのこと

楡の会には、言語療法・作業療法・理学療法のための職員がいます。セラピーは、併設する『こどもクリニック』で受診していただき、その医師の指示のもとに行なわれます。

（セラピー・受診は、別途、医療費がかかります。）

療育のあらまし

療育の目的

- 丈夫なからだづくり
- 自分でできることをより多く
- コミュニケーションを豊かに



お母さん、お父さんは、子どもの安心、安全の基地です。

『お母さん、お父さんがいるから安心！』

『困ったことはいつでも助けてくれるから大丈夫！』

･･･子どもたちはここから、新しいことにチャレンジする意欲を獲得します。

保護者と子どもたち、そして職員がともに成長を認め合い、信頼関係を確かなものにしたいと願っています。

一日のながれ

月曜日～金曜日（14:00 降園）

９：４５～通園バス到着登園・視診（バイタルチェック）
１０：００～あさの体操
１０：３０～あさの会・設定療育
１１：３０～給食
１２：３０～自由あそび・保護者休憩(45 分間)
１３：３５～おかたづけ
帰りの会・帰り支度
１４：００　降園・バス出発

◆ 交通のご案内 ◆



★ＪＲ・地下鉄「新札幌駅」下車
◎中央バス「新札幌駅ターミナル」
新札幌バスターミナル**１３番のりば乗車**（白３８番厚別通線）→
７～８分→バス停**「厚別中学校前」下車**徒歩５分
◎循環バス「このっぴー」
新札幌バスターミナル**９番のりば乗車**→バス停**「吉村橋」下車**徒歩１分

社会福祉法人　榆の会
児童発達支援センター　きらめきの里
〒　００４－０００７
札幌市厚別区厚別町下野幌４９
ＴＥＬ．０１１－８９８－３９２９
ＦＡＸ．０１１－８９８－５１０９
ＵＲＬ／ｈｔｔｐｓ：／／ｗｗｗ．ｎｉｒｅ．ｏｒ．ｊｐ

児童発達支援センター
榆の会きらめきの里



社会福祉法人　榆の会